

短歌

末武 有二 選

おほらかにグラジオラスは笑ふなり太き花び
ら朝に震ふ 安永 守住 孝子
絶景は馳走にまさる馳走なり海への宿は娘く
れし旅 惣領 島田 廣子
ぼつねんと厨の隅でラジオ聴く人の声とはか
くもやさしき 木山 赤城 香織
露を踏み孫と摘み取るブルーベリー朝日を浴
びて光る藍色 木山 本田 龍子
縄文の庭で咲きたる大賀蓮朝露光る公園で愛
で 惣領 甲斐 道夫
樹のもとにうたた寝をしてみし夢をすがしき
風がさらいゆきたり 惣領 垣野 幸一
百米走スタートラインに立つ孫の駆ける意気
込み吹く風止める 広崎 大原 郁
梅雨明けて水害の稲田痛々し残りの早苗陽浴
びて生きる 広崎 日野ヒロ子
豪雨後友と話せり「変わりない」声聞き安堵立
葵咲く 赤井 米澤 さわ
芋の葉の露で墨すり短冊に願いを書いた幼き
思い出 惣領 新居 露子
葉櫻の影うつ川の並木道健康一番願ふ足音
赤井 増岡 伸禧

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

命までもぎとる洪水の怖さかな
梅雨晴れや小川の亀も甲羅干し
雷鳴や大地をたたき天砕く
雨上がり初蝉鳴けり散歩道
甘い甘いトウキビもらい丸かじり
半夏生竹馬の友と旨い酒
甘露煮と西瓜並べてビールかな
ツバメの子大口開けて親を呼ぶ
大洪水八女茶いかにと片便り
一句鑑賞
万緑の中や吾子の歯生え初むる
惣領 野々口トミ子
木山 本田 龍子
惣領 前寺 二佳
宮園 野口志津子
広崎 瀬戸サイ子
赤井 増岡 酔粋
木山 友田大公望
惣領 野宮 逸吉
熊本市 境 眞木子
中村草田男

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠
部屋干しのオムツのれんはネコじゃらし 赤井 増岡 伸禧
トキの餌たんぼにどんとドジョウかな 宮園 米村 盛子
金婚を蝉も祝ふか木の上で 辻の城 藤田 強
うつむいて乙女心や茄子の花 古閑 今村 恒心
『お題』 四苦八苦
宝くじ当てたばかりに四苦八苦 伊キナリ長者
シヨウヘイは打たねばならぬホームラン 野球小僧
アメリカはプーチン相手に四苦八苦 ウクライナ
双刃の剣「故里納税」四苦八苦 デジタル大臣

次回のお題 「梅雨明け」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場
広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

杉堂

岳ヶ水水源水道の歴史①
(矢嶋源助水道)

潮井神社には、断層崖から湧く
水を使った「潮井水道」があります
が、潮井神社から布田川をさかの
ぼった西原村との境付近にも、断
層崖からの湧き水「岳ヶ水」があり
ます。「ガツガミス」と呼ばれてお
り、水源付近の地名のようです。
「岳ヶ水」は、主に小谷の人々の飲
料水として利用されてきました。
水源から小谷に水を送るには、
布田川を越える必要があったため、
水源から水を渡す鉄管が今でも
残っています。また、陶器製や石
綿セメント製の管が使われている
箇所もあり、補修しながら長年使
われてきたことがわかります。
川沿いの急斜面には、等高線に
ほぼ平行な野道があり、そこには
埋設した管や点検用の升が確認で
きます。水源から小谷の貯水タン
クまでの距離は、2.5kmなのに対